



市政 あれこれ

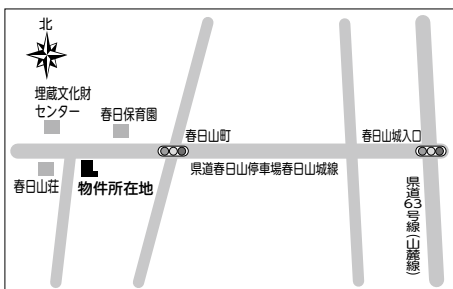


市有財産を売却します

市が所有している土地を売却(一般競争入札)します。詳しくは市ホームページをご覧ください。

●財産名称:春日山町1丁目地内 宅地(旧春日山趣味の家駐車場用地)

▶売却物件…○所在地(地番) = 春日山町1丁目3474番4
○地目 = 宅地 ○面積 = 1282.85㎡(約388坪) ▶申し込み・問合せ…申込書に必要事項を記入



し、4月28日⑩正午までに用地管財課財産運用室(☎025-526-5111、内線1274、1210)へ。申込書は申込先にあるほか、市ホームページからダウンロードできます

※契約締結時に売買代金の10%以上の契約保証金が必要です(代金を契約時に一括納入する場合は免除)。

※申込締切後に開札し、市があらかじめ定めた価格以上で、一番高い金額で応札した人を購入者として決定します。

市民と市長との対話集会を開催

1月24日、清里区を拠点に活動するママさんバレーボールチーム「清里むつみ」のメンバーと、市政に関する対話集会を開催しました(写真上)。

メンバーからは、「同じように活動するチーム数が減ってきている」「体育館の利用予約は抽選なので、練習場所の確保が大変」など、チームの活動に関する話題が多くありました。

また、「近所に空き家があり、心配している」との声もあり、市長は「現地確認を行うなど、対応したい」と答えたほか、「皆さんの頑張りが地域の活力につながる。今後も皆さんの活躍に期待したい」と激励しました。



第28回小川未明文学賞

■問合せ…文化振興課(☎025-526-6903)

日本近代童話の父と称される小川未明の文学精神の継承と、新しい時代にふさわしい創作児童文学作品の輩出を目的としている「小川未明文学賞」の受賞作品が決定し、2月20日に小川未明文学賞委員会の宮川健郎会長、菊永謙副会長が村山市長に報告しました。

28回目を迎えた今回は、最年少17歳、最年長90歳の応募者による、総数409編の作品の中から選考されました。宮川会長は「時間をかけて議論した結果、特に力のある作品を選出した。大人にも楽しんでもらえるような作品だ」と話しました。

また、昨年の大賞受賞作品『湊町の寅吉』が書籍化され、上越市教育委員会へ寄贈されました。2月4日に行われた寄贈セレモニーでは、著者である藤村沙希さんが、大手町小学校5年生の児童へ「子どもの頃、本を書く人は魔法使いみたいだと思っていた。皆さんもどんな題材でもいいのでお話を作ってみてほしい。」と思いを伝えました。



大賞
「シャ・キ・ペシユ理容店のジョアン」
北川 佳奈さん(東京都)



優秀賞
「トリロン」
かみや としこさん(愛知県)